

Press Release

2006 年 8 月 23 日

主軸貫通穴径クラス最大 560 mm 大型 4 軸制御 CNC 旋盤 ZL-1003D の受注開始

石油・エネルギー市場の活況による大型旋盤の生産を再開

森精機製作所は、大型 4 軸制御 CNC 旋盤 “**ZL-1003D**” の受注を 8 月 23 日に開始致します。

原油価格の高騰に伴い、アメリカや中国における石油掘削機や発電機用シャフト等“**エネルギー関連**”の需要が急激に増加しています。

大径の難削材加工や加工負荷の大きいねじ切り加工に耐える剛性の高い旋盤の要求が拡大していることから、森精機製作所は ZL-1003D の受注を開始いたします。

ZL-1003Dは、“**主軸貫通穴径560 mm**”を誇り、大径パイプ材の連続加工を実現します。また、2つの独立した刃物台を持ち、内径と外径の同時加工も可能で、“**ベッドのスラント角70°**”という急勾配によって切りくずの堆積を削減し、作業者が主軸に近づきやすい構造とすることで作業性を配慮した構造となっています。主軸最高回転速度 300 min⁻¹、出力は75/60 kW (30分/連続)、制御装置には、FANUC製18iTBを搭載します。

従来機より最新の制御装置と駆動モータ、高出力の主軸、作業者への安全を配慮したカバーなど、最新の技術を盛り込んだ大型旋盤となります。また、生産開始は2007年3月からで、2007年5月から出荷を開始します。

品名	4 軸制御 CNC 旋盤
機種名	ZL-1003D
販売先・市場	石油・エネルギー市場
受注開始	2006 年 8 月 23 日

■主な特長

1. 最新のモータ、制御装置
2. 主軸貫通穴径 560 mm
3. 安全を確保するカバー

【お問い合わせ先】 マーケティング戦略室 users@moriseiki.co.jp

■特長

1. 最新のモータ、制御装置

制御装置は FANUC18iTB と MAPPSⅢを搭載。精度、スピード、対話機能などの使い易さ、すべてを向上させます。また、主軸は AC75/60 kW(30分/連続)に従来機比で大きくパワーアップし、更なる加工能力を引き出します。

2. 主軸貫通穴径 560mm

ZL-1003D は、主軸貫通穴径 560 mm を誇り、大径パイプ材の自動送りにも対応可能です。省力化と作業効率アップを同時に実現します。

3. 安全を確保するカバー

耐衝撃窓や不用意な作業ドアの開閉を防ぐドアロック装置を標準とし、作業者の安全を確保します。

■主な仕様

最大加工径	1,000 mm
X 軸移動量	エンドタレット 500 mm、サイドタレット 540 mm
Z 軸移動量	1,900 mm
主軸最高回転速度	300 min ⁻¹
主軸用電動機	75/60 kW (30分/連続)
早送り速度	X 軸 5,000 mm/min, Z 軸 8,000 mm/min
機械の大きさ(幅 × 奥行き)	7,800 × 2,920 mm
機械質量	28,000 kg

(注:仕様は予告無く変更する場合がございます。)

以上